

# 災害時対応 実地訓練のご案内

平成30年2月に発生した記録的な大雪による影響により、福井県では国道8号線に最大約1,500台の車両が立ち往生しました。現地SSでは在庫切れによる臨時休業、営業時間の短縮、販売数量の制限を余儀なくされました。

数十年ぶりに発生した豪雪で出荷基地からSSまでの補給経路の確保など、地域としての課題が明確になりました。

近い将来に高い確率で発生が予測されている南海トラフ地震や首都直下地震の発生時における対応など、災害時の燃料供給拠点としての期待がますます高まっています。

本年度の実地訓練は非常用電源を使用した緊急自動車等への優先給油手順に新たな項目として発災時の給油設備の安全点検、関係機関への緊急時報告の実際、給油混乱回避のための案内・告知ツールの配置などを追加して実施します。また、訓練終了後、実地訓練の総括、手順の再確認などの座学研修も併せて行います。

つきましては、何かとご多用の中ではございますが、本事業取組の趣旨をご理解いただきご出席賜りますようお願い申し上げます。

## 2018.8.28 火

山陽石油(株)セルフ福山平成大学前SS

13:15▶16:00 (受付 12:45)

## 災害時実地訓練の内容

### 1. 実地訓練 中核SSの店頭における訓練

#### 大規模災害時の店頭オペレーション訓練

- ・発災時の給油設備の安全点検
- ・関係機関への緊急時報告の実際
- ・停電を想定した緊急用発電機の稼働
- ・メーカー等の協力による通常電源と非常用電源の切り替え手順の説明と実践
- ・緊急用自動車等への実際の給油
- ・給油混乱回避のための案内・告知ツールの設置 (緊急車両専用レーンの設置等)
- ・営業方針の指示

### 2. 実地訓練後の座学 訓練会場近隣の会議室等

#### 実地訓練の総括

- ・実地訓練の総括
- ・「訓練の手引き」による手順の再確認
- ・質疑応答 ・アンケート

## 【募集要項】

### ● 募集対象

中核SS・小口燃料配送拠点・住民拠点SS及び一般SSの経営者及び従業員の皆様

### ● 受講申込

裏面の申込欄に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。(電話不可)

### ● 受講費用

**無料** 研修会資料も無料です。  
なお、交通費等ご負担ください。

※本訓練は資源エネルギー庁の「平成30年度緊急時石油製品供給安定化対策事業」の補助金をもとに運営しております。